

露地・雨除けサクランボ特報 No.8

JA 中野市営農センター

JA 中野市サクランボ部会

今後の管理については、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保、夏季剪定や秋の誘引等実施し、次年度へ向けての花芽と樹体の充実を図りましょう。

* 薬剤散布

隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい。

散布時期：9月上旬

散布日 9月 日・散布量 0

(水1000l当り)

ICボルドー66D 2.5kg

劇ダイアジノン水和剤34 100g (14日前、2回)

*対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、アメリカシロヒトリ、ウメシロカイガラムシ

*散布量：10a当り 6000l以上

○ICボルドー66Dに代えて、4-4式ボルドー液でもよい。(展着剤加用)

○ボルドー液は桃、プラム等に薬害が発生するので、隣接園及び他作物へは飛散しないようにする。

散布時期：9月下旬

散布量 9月 日・散布量 0

(水1000l当り)

ICボルドー66D 2.5kg

スミチオン乳剤 100ml (21日前、2回)

*対象病害虫：褐色せん孔病、ハマキムシ類、(ケムシ類)(コスカシバ)

*散布量：10a当り 6000l以上

○樹体が弱い場合は、スミチオン乳剤に代えて、スミチオン水和剤40の800倍(21日前、2回)を使用する。

○ボルドー液は桃・プラムに薬害が発生するので、隣接園及び他作物へは飛散しないようにする。

○コスカシバは発生する園地は、落葉後に劇ラビキラー乳剤200倍(落葉後～発芽前、1回)を樹幹部及び主枝に散布する。

◎樹体管理

1) 園内の除草、特に根元の地際部はきれいに行い、害虫の巣にならないように。

2) 台風対策—主幹の支柱立て・雨除けハウス被覆ビニールの除去、風及び排水対策は万全にしましょう。

3) 誘引—側枝が開きやすい時期ですので誘引を実施し、側枝形成を図る。

*農薬(毒物・劇物)をご購入の際には、印鑑をご持参下さい。